



緊急事態宣言でみんなの生活がガラッと変わったのにや。



本当にね!十分ではないとはいえ、テレワークも一気に進んだし、ネットを通じて会議をするということが本当に多くなったよね。



すていほーむ、大変だったにや。



みんな大変だったと思うのだけど、特に子育て・介護をしている世帯が外部に頼れなくなるととても大変だったのじゃないかと思うの。



議会でもそう発言してたにや。



そうなの。在宅保育と在宅勤務の両立が当たり前になるわけじゃないからね。



アンケートもたくさん協力してもらったにや。



いつもは保育園に通っている息子と、ステイホームの真最中だったけど、オンライン本茶会「ははのこえきかせて」で困っていることについて区民の方から教えてもらったり、小中学生の保護者向けのオンライン授業についてのアンケートをやったり、それも委員会で作らせてもらったよ。



これからもたくさん声をきいて伝えるにや!

保活セミナー@オンライン 開催します!

そうはいっても保活は始まっています。

こんな時期だからこそ、今何をすればいいのか?保活のコツと仲間をつくりませんか?本目さよ事務所のママインタビューも参加予定です。

◆日時:6月20日(土)13時30分~15時頃まで

◆対象:2021年4月に台東区の保育園入園を検討している保護者

◆場所:Zoomを使ったオンライン会場 申込みはこちらから→



本目さよ プロフィール

1982年3月10日生 38歳

成蹊高校、白百合女子大学を経て、お茶の水女子大学大学院修了。研究テーマは『夫婦の情緒的サポートと育児ストレスの関係』。修了後はIT系人事職として、社員が働きやすい会社づくりにつとめる。2011年より台東区議会議員。2019年3月に3選を果たす。台東区では唯一の30代で子育て中の女性議員。

声なき声を聞くという意志と、少子高齢化への特効薬としての子育て支援に力を入れていることからキャッチフレーズは「子育て、本命!ーやさしい政策ー」「議員のあり方」とは何か?を模索しながら区民の方々との双方向的な取り組みを実施している。政策を実現できる女性議員を増やすための超党派若手女性議員のネットワーク「WOMAN SHIFT」代表。子育て・若者支援特別委員会委員長。一児の母。

党籍:無所属
会派:つなぐプロジェクト
資格:保育士
趣味:読書
おかしづくり
好きな物:くだもの



<http://www.sayohomme.com/>
facebook.com/hommesayo
[@sayohomme](https://twitter.com/sayohomme)
<http://ameblo.jp/hommeisayo/>



区議会 レポート

ほんめの“眼” HOMME'S EYE vol.4

おうちにいてくれた こどものみなさんへ

ながいあいだ、いえにいてくれてありがとう!

これからがっこうがはじまりますが、マスクをつけたり、手をたくさんあらったりして、いっしょにウイルスをやっつけちゃおうね。みんながそとであそんだり、安心してべんきょうができるように、わたしもがんばります。

すべての子育て家庭のみなさんへ

感染リスクの中働いてくださっているエッセンシャルワーカーの皆様をはじめ、Stay Homeを頑張ってくれたご家庭に最大限の感謝を。ありがとうございます。P3に困ったときの連絡先が書いてあります。わからなかったりそれでも困っていたらお気軽にお問い合わせフォームからご連絡ください。

すべてのかたへ

皆が大変な中、子育て家庭に温かい眼差しを向けくださりありがとうございます。第2波が予測される中、子どもの足音や声などご迷惑かもしれませんが引き続き暖かく見守っていただけると幸いです。

新型コロナウイルス対策臨時号

台東区
議会議員

ほんめ
本目さよ

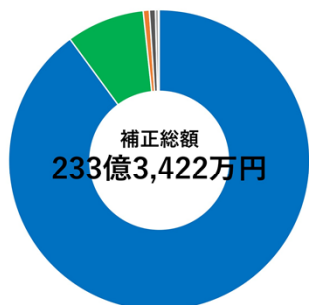


新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算を審議しました

5月15日に行われた議会の臨時会において予算約233億円の予算案を可決しました。
◇台東区の年間の予算は約1000億円ですので、どれだけ大きな補正予算かがわかるか
と思います。そのうち多くが(206億円)一人あたり10万円を配布する国の事業です。
国からの児童扶養手当への上乗せはありますが、区として子どもにける補正予算がゼロ
・・・。6月の議会の補正予算に入るようにしっかりと求めていきます。

台東区ではどんなことをやるの？

補正予算総額



新型コロナウイルス感染症に係る補正予算について（令和2年度第1回台東区議会臨時会より）

Homme's eye 子ども・女性に関して区がやることは？

- ・妊婦の方にタクシーチケットとして「こども商品券」を配布 3000万円
- ・妊婦の方に感染予防対策としてサージカルマスク(50枚)を配布(補正予算外)
- ・ネット環境がない家庭にWi-Fi機器とタブレットPCの貸し出し(補正予算外)



オンライン教育等に関するアンケートを実施。 1400件以上の回答をいただき、区に届けました

アンケートの結果についてはこちらからご覧ください→

区民文教委員会で教育委員会から引き出したこと

- 1, 子ども一人ひとりの気質や環境に添った丁寧な対応をする
- 2, プリンターを持っていない保護者は学校に相談してほしい



つなぐプロジェクトnote

本目さよから委員会で伝えたこと

- 1, 学校や教育委員会からの連絡体制に不満が大きい。早急な改善を!
- 2, 体力低下の不安が大きい。対応をしっかりと!
- 3, 基礎疾患がある子どもなどへの対応をしっかりと。
- 4, 第2波、第3波への準備を早急に!

困ったときにはこんな連絡先や制度があります

< 妊産婦の方

出産や育児が不安だけ外に出るのも不安



オンライン助産師相談を東京都の助産師会が6月末までやってます! 無料です。



< お金が・・・

携帯や年金の支払いが迫っている・・・!



携帯代・年金・税金・健康保険料などは猶予がもらえることが多いです! まずは相談を!!



お金が足りなくて家賃が払えないかも・・・



住宅確保給付金という家賃の分をもらえる制度があります。早めにご相談を!



一時的に生活保護をうけるという手段もあります。条件があるので困ったらまずは、こちらにご相談を!
03-5246-1183



< お子さんがある方

なんだかイライラして辛い



こども家庭支援センターへ気軽にご相談を!
03-5824-2571です。



こどもクラブや保育園の自粛要請が続いてもう限界・・・



あくまで密をさけるための自粛要請です。大人がまいてしまう前にクラブや園にご相談を!!

区役所などに相談・連絡しても困ったというときには、お気軽に本目さよ(ほんめさよ)までご相談ください。



<https://www.sayohomme.com/inquiry/>